

## 第7回 西蒲区自治協議会 会議録

日時：令和2年10月29日（木）

午後3時00分から午後3時55分

場所：巻地区公民館 3階 小ホール

<p>事務局 （小野地域総務課長 補佐）</p>	<p>ただいまから令和2年度第7回西蒲区自治協議会を開催します。</p> <p>まず、資料の確認を行います。事前にお送りした資料として、本日の会議の次第ですが、机前にお配りした右上に差し替えと記載されているものをお使いください。資料1「令和3年度区自治協議会提案事業について（案）」、資料2「自治協会長会議で整理したコロナ禍における課題に関する情報共有について」、資料4「令和2年度西蒲区教育ミーティングの開催について」、また参考資料「西蒲区自治協議会通信『じちきょう』第13号」、乙川委員より提供いただいた「東海道五十三次絵巻展示のチラシ」、若杉委員より提供いただいた「かけっこ大会のチラシ」があります。資料は以上になりますが、不足等ありませんでしょうか。</p> <p>それでは、これ以降の会議については、新潟市区自治協議会条例の規定により、長井会長から議長として進行をお願いします。</p>
<p>議長 （長井会長）</p>	<p>一段と寒くなってきましたので、インフルエンザやコロナに感染しないように、注意していただきたいと思います。</p> <p>それでは、ここからは私のほうで議事を進行していきます。</p> <p>始めに、本日の委員の出席状況と傍聴者について、事務局から報告をお願いします。</p>
<p>事務局 （小野地域総務課長 補佐）</p>	<p>本日の委員の出席状況についてご報告します。本日は、委員30名のうち出席が19名、欠席が11名です。過半数の出席がありますので、新潟市区自治協議会条例による会議開催の規定を充足していることをご報告します。</p> <p>また、傍聴者はなし、報道は1名が入場しています。事務局及び報道機関では、記録のため写真撮影並びに録音を行いますので、ご了承ください。</p>
<p>議長 （長井会長）</p>	<p>議事に入る前に、各部会の状況を総務部会から保健福祉部会、まちづくり・産業部会の順に報告をお願いします。</p> <p>初めに総務部会長、お願いします。</p>
<p>畠山委員 【総務部会】</p>	<p>先ほど開催した第6回総務部会では、令和2年度の区自治協議会提案事業の内容の検討と、令和3年度の区自治協議会提案事業の検討を行いました。令和2年度の自治協議会提案事業は、ご承知のとおり11月に行われる予定だった西蒲スポレク交流会が新型コロナウイルスの影響で、残念ながら中止となりました。もう一つ開催を検討していたスポーツ講演会については、本日の会議でほとんどの予定が決まりました。一つだけ紹介しますと、チラシイメージの作成が完了しました。講演会は2月27日（土）の予定です。チラシは西蒲区内すべての自治会・町内会に配布する予定です。肝心の講師の写真が載っていませんが、本日の会議で講師の写真を載せるこ</p>

	<p>とが決定しました。表題は、ラグビーで有名な「一人はみんなのために、みんなは一人のために～指導者こそ成長し学び続ける～」といったタイトルにする予定です。</p> <p>これからコロナがどうなるか分かりませんが、2月に一応開催するつもりです。</p> <p>次に、令和3年度の区自治協議会提案事業の検討ですが、総務部会はジャンルがものすごく広いです。よって、これからの総務部会では防災、教育、文化、スポーツ、交通、あるいはそのほか全般にわたって、毎月ざくばらんに意見を出して、部員同士で話し合うこととなりました。令和3年度にメンバーが替わるかもしれないし、そのままのメンバーもいらっしゃるかもしれませんが、令和3年度で具体的な事業計画を立てて、令和4年度で事業を実施するというようなことを話し合いました。</p> <p>簡単ですが、総務部会の報告は以上です。</p>
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、保健福祉部会長、お願いします。</p>
五十嵐(哲)委員 【保健福祉部会】	<p>保健福祉部会から報告します。</p> <p>先ほどの部会では、今年度の提案事業であります「おもいをしるす」ノートについて検討を進めました。協議の結果、表紙に区のカラーであるハーバストイエローをテーマに角田山や上堰潟公園の菜の花を使うこととし、次回以降、引き続き、検討していくこととしました。</p> <p>また、来年度の提案事業については、後ほど、議事の中で説明があると思いますが、保健福祉部会では調査研究型の事業を行うこととなりました。事業名がまだ決まっていなかったため、検討した結果、「温かな人の輪でつながる輪」とすることとしました。次回以降、来年度の提案事業については、今期の委員が感じた地域課題等について、さらなる意見出しや協議を行っていきたいと思います。保健福祉部会からは以上です。</p>
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、まちづくり・産業部会長、お願いします。</p>
河合委員 【まちづくり・産業部会】	<p>まちづくり・産業部会から報告します。</p> <p>今回の会議では、今年度の提案事業である「お宝発見ツアー検討事業」のにしかん観光周遊ぐる～んバスの件で、色々な検討を行いました。検討の結果、来月11月21日に、前回の部会で提案がありました、観光案内ボランティアをバスに置いてみようという案について、バスが左回り、右回りの2台ありますので、委員の中でちょうど西蒲区北国街道まち歩きガイドの会で普段にしかん観光周遊ぐる～んバスのルートをガイドしている私と竹内委員がいたので、その2名から各々のバスに乗ってもらい、バスガイド付のツアーを特別に試験運行することとなりました。どうか皆さまも11月21日1時半、いわむろや出発のバスになりますが、時間が許される方はひやかしに来ていただきたいと思います。</p> <p>私ども、まちづくり・産業部会では、最終的には「西蒲区で頑張っている</p>

	<p>よね。すごく活気があるよね。いろいろなものを発信してくれるよね。」と皆さまから思っただけのよう、色々な提案をしています。その中でも、にしかん観光周遊ぐる～んバスの担当課である産業観光課の方々には私どもの提案、意見等を考慮してくださり、ただいま、ピンポイントの紹介ではないけれども、巻高校の放送部の皆さまが周遊バスの案内をしている音声のCDを、車内でエンドレスで流すなど、考えてくださっています。そして、私ども二人の委員がガイドとして実際にバスに乗って、案内を行う試験、あるいは岩室温泉の女将がバスガイドを行ったりなど、非常に色々な提案を行っています。にしかん観光周遊ぐる～んバスの担当に聞いたところ、弥彦方面に延伸してから、非常に乗車率も上がり、大分にしかん観光周遊ぐる～んバスも定着してきたとのことでした。色々な提案を基に、行政と私どもの部会が意見をすり合わせて、よりよい企画にしたいと話合っって意思の疎通を図っています。</p> <p>また、来年度の提案事業になりますが、やはりコロナの先が見えないということで、イベントを実施するのではなく、私どもの部会でもそれぞれ課題を出し、話し合いのもとで進めていくこととなりました。その中で、西蒲区の特徴を出すには何をすべきかというものを主体的に考え、仮称として特色あるまちづくり事業という調査・研究型の事業を行いたいと思います。</p> <p>それには、部会、地域総務課、産業観光課が一緒になって話し合いをし、また特別な会議を持ったりして協力したいと思っていますので、よろしくをお願いします。以上です。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>それでは、各部長の状況報告について、ご質問やご意見がありましたらお願いします。ないようですので、各部会の状況報告は、これで終了します。</p> <p>それでは、議事に入ります。議事(1)令和3年度区自治協議会提案事業についてです。10月19日に開催した調整部会で、各部会にて検討した提案事業について、部会間で目線合わせを行いました。その結果を調整部会長である私から説明します。</p> <p>資料1をご覧ください。各部会で提案された事業の概要です。いずれの事業も、区ビジョンまちづくり計画の目指す姿に沿って立案されています。委員改選を見据え、現段階で事業の詳細を決めるのではなく、各部会が所管する分野において、地域課題解決に向けた取組みを時間をかけて考えていただけるよう、事業概要に幅を持たせてあります。</p> <p>しかし、次期の委員にすべてを任せるのではなく、今期の委員も、来年度事業に向けた議論をしっかりと行うべきという意見も調整部会で出ました。ですので、今期の委員の皆さまも、委員としての自覚を持ち、残りの期間、各部会で所管する分野の地域課題などについて、積極的に話し合っただきたいと考えています。</p> <p>以上のこともふまえて、来年度の提案事業については、資料1のとおり進めていくことを話し合いました。</p>

	<p>説明は以上ですが、ご意見やご質問がありましたら、お願いします。</p> <p>それでは、来年度の提案事業については、資料 1 の内容を区自治協議会の案として区役所企画事業と予算上の調整を行ってもらうことでよろしいでしょうか。</p>
各委員	(意義なしの声)
議長 (長井会長)	<p>それでは、議事(1)については皆さまから、賛同を頂きましたので、そのように決定します。</p> <p>次に、議事(2)区自治協議会におけるコロナ禍の課題についてです。こちらについても、調整部会で議論したので、私から説明します。</p> <p>資料 2 をご覧ください。こちらは、事前に皆さまから提出いただいたコロナ禍における課題を取りまとめたものです。これはあくまで各区自治協議会における情報共有が目的となっていますので、皆さまからの意見を基に、各項目ごとに多く見受けられた意見を集約し、簡単ではありますが要約しました。</p> <p>全ての項目について、個別の説明は省略しますが、特に多くの意見が出たのが、項目 2 の「防災強化に向けた課題や取組みについて」の部分でした。皆さまからはコロナ禍における防災の課題について、各団体や地域の取組みや、改善策のアイデアを非常に多く記載いただきました。この意見を 12 月に開催される自治協議会会長会議に、西蒲区の意見として提出する予定となっていますが、これまでの説明でご意見やご質問がありましたら、お願いします。</p> <p>それでは、内容も読んでいただいたと思いますが、これをもう少し要約しながらきちんとしたものにして、西蒲区自治協議会の意見として提出することによろしいでしょうか。</p>
畠山委員	<p>避難所の件ですが、私たち西川地域を例にとりますと、現在ある避難所は天災用の避難所です。台風、地震、竜巻など、そういった場合に家をなくした、あるいは洪水で家が流れそうだと、命が危ないというときに、避難所を開設します。西川地域は 13 個の避難所があります。一つ一つの避難所で、この部屋をどのように使うかなど話し合いを行い、大体できあがりました。ところが今回のコロナで実際、避難場所へ行って体験することができませんでした。質問というよりも意見なのですが、今言った避難所というのは、自然災害用の避難所です。先日調整部会で話したのですが、10 月 10 日に西村経済担当大臣兼コロナウイルス担当大臣が、これからコロナがインフルエンザと一緒に増幅していくとおっしゃいました。例えば、アメリカなどはたしか 980 万人、日本は東京都で 3 万人突破したと大騒ぎしていますが、先ほども総務部会でも話しましたが、イタリアやフランスは 1 日で 3 万人感染しています。となると、日本が他国のような感染状況になった場合の避難所として、ホテルや旅館を各自治、都道府県、市町村等で検討してみたいということの話があったようです。私は、YouTube でも見ましたし、テレビでも見ました。コロナが感染し始めた 2 月ごろ、千葉県でたしかホ</p>

	<p>テルがコロナの避難用に使われました。ということで、例えば、西蒲区でも、新潟市でも、病院は市民病院と限られています。それ以外に軽度のコロナ患者を収容するようなホテルや旅館など、西蒲区等でも用意しておく必要があるのではないかと思います。あくまでも、今まで私どもが作った避難所というのは天災がおこった際に使用するものです。コロナの避難所というのはまた違うと思います。10月にそのように政府の見解があったものですから、今、質問しました。以上です。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの意見は、確かに調整部会でもいろいろな意見が出ました。ただ、これは区自治協議会だけの問題ではありませんので、コロナに関する避難と自然災害の避難、これらを合わせたものを行政の方々の指導を受けながら、きちんとしたもので自治協議会会長会議のときに報告できるようにしたいと思いますし、報告する前にまたどういったところをどういう具合にするかということもあわせて事前にまた報告します。よろしくをお願いします。</p> <p>今、行政の皆さまにもご了解いただいたので、おっしゃるとおり難しい問題だと思いますが、調整しながら西蒲区としても素晴らしいものができるようにまとめたいと思います。ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事(2)についてはこれで終了します。</p> <p>続いて報告です。報告(1)次期区自治協議会委員の改選についてです。事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局 (野崎地域総務課長)</p>	<p>それでは報告(1)次期区自治協議会委員の改選について、事務局から報告します。まず初めに議案として皆さまのほうに次第をお配りしましたが、本日をもちまして差し替え行い報告という形になり、大変ご迷惑をおかけしましたことを、お詫び申し上げます。</p> <p>なぜ、報告になったかについて、私から説明します。実は、去る10月23日に委員推薦会議を開催しました。6名の委員の方から出席頂き、事務局より委員推薦会議の役割についてご説明した後、一つ目として委員改選のスケジュール、二つ目として次期委員の構成案、次に公募委員の選考方法について検討していただきました。委員の皆さまから非常に活発なご意見を頂戴しました。そこに私ども事務局として、全て委員の思いにおこたえできるような資料の用意ができなかったということが現実です。その部分について、もう一回、二回と次の区自治協議会までに委員推薦会議を開催し、委員の皆さまから納得いただく議論いただいた後に、本会議にて報告したいということで、大変申し訳ないのですが、本日の会議では提示できないということになりましたことをお詫び申し上げまして、私どもの報告とします。よろしくをお願いします。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの件について、ご質問ありますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、報告(1)は終了します。</p> <p>次に、報告(2)教育ミーティングについて、西蒲区教育支援センター所</p>

	長から説明をお願いします。
事務局 (土田西蒲区教育支援センター所長)	<p>今年度の区教育ミーティングの開催についてご説明します。</p> <p>資料 4 をご覧ください。新潟市では、区の特性や地域における実状を把握して、教育施策に反映できる体制づくりを目指し、区自治協議会委員の皆さまと各区を担当しています教育委員との意見交換・懇談のための教育ミーティングを開催しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年とは異なる形式となりますが、資料に記載のとおり、12 月区自治協議会の開催日に合わせて開催することとなりました。内容としては、市が進める教育情報について、二つの点についてご説明する予定です。一つ目は、これからの時代の学校教育についてということで、全国的に展開している GIGA スクール構想、この中で特に児童生徒に 1 人 1 台端末をとということで、新潟市では iPad というタブレット型の端末が児童生徒に 1 人 1 台ずつ配備される予定です。iPad を使用した授業づくりについて、実際にデモンストレーションを行いながらご説明します。</p> <p>二つ目として、新しい生活様式をふまえた学校運営についてですが、新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインについて説明します。その後、質疑応答を行い、おおむね 1 時間程度で行いたいと思います。なお、この件に関するお問い合わせ及び欠席のご連絡がありましたら、教育支援センターまで資料にご案内の期日までにご連絡をお願いします。以上です。</p>
議長 (長井会長)	ただいまの説明について、ご意見やご質問等ありますでしょうか
畠山委員	<p>区教育ミーティングの当日にご説明いただきたいのですが、オンライン授業ではタブレット端末を一人ひとつ持つわけですが、スマートフォンとタブレット端末は全然違います。すでに全ての学校でオンライン授業を行っていると思っていたのですが、新潟市では小学校 3 校、中学校 3 校のみで、他の学校ではオンライン授業はまだ行ってないとのことでした。すでにタブレット端末は 6 万台ほど入っているとお聞きしたのですが、タブレット端末を使用した授業により、新しい問題が起きているという声も全国各地からあります。タブレット端末が先生方の研究課題になったが、先生方もなかなか操作を覚えることが難しいという問題が一つ。もう一つはタブレット端末さえあれば、家庭で授業を受けられるため、新しい不登校も出てきているということを目にしたり、耳にしたりしています。そういった点を次の教育ミーティングの際にお話しいただければと思います。</p>
事務局 (土田西蒲区教育支援センター所長)	承知しました。その旨もご説明します。
議長 (長井会長)	<p>その他質問等ありませんか。</p> <p>それでは、報告 (2) はこれで終了します。</p> <p>次に、その他の西蒲区の課題・地域の情報などですが、初めに乙川委員か</p>

	らお知らせがあるということですので、よろしくお願いします。
乙川委員	<p>         潟東にある潟東樋口記念美術館、また歴史民俗資料館において、東海道五十三次絵巻展を開催しています。12月6日(日)と期間は長いですが、前期、後期と分かれていて、とても素晴らしいお宝がここにあるということで、皆さまにぜひ一度、足を運んでいただきたいと思い、チラシを配りました。今年の5月にイギリスのほうでも広重の作品が100点以上大発見されたというニュースが日本でも流れましたが、イギリスの大英博物館で来年度にも展示されるというような広重の作品ですが、それに負けず劣らぬ本物が潟東にあります。イギリスに行かなくとも、ここから車で20分程度で行けます。そして、近くにあつていつでも行けると思いきや、なかなか行く機会がないと思うので、ぜひ足を運んでいただきたいと思います。とても大事そうに、すてきな箱に入って発見された絵巻や江戸時代後期の作品で、刷りのいいものだけが全部そろっています。実際、皆さまがよくご存じの版画よりも小さめです。小さい2分の1くらいのサイズなのですが、それがすべて、54枚全てが揃っていて、絵巻になっています。そして、箱に入っていたということで、紫外線にも当たらず、ひっそりとあつたそうです。ですので、広重ブルーという、世界的にファンが多い色がとてもきれいな状態で残っています。貴重な作品が絵巻となっていますので、一気にずらっと観覧できない状態ですので、前期、後期と分けて、半分ずつ観覧できるような形になっています。       </p> <p>         また、北斎漫画とって、現在のアニメーションの基になったものではないかと言われているものが、冊子となっています。今イギリスまで行けませんが、潟東なら20分くらいで行けますので、ぜひ潟東のほうに来てください。       </p>
議長 (長井会長)	<p>         ありがとうございます。このような件については、各委員から常にいろいろなイベント等を紹介いただいておりますが、皆さまからこんなイベントに行ってきた、どうだったなどの話がなかなかありません。ぜひ、乙川委員が言われるように、すばらしいものだそうですので、ぜひ自分の目で確かめていただきたいですし、また皆さまのほうでもこういうイベントがあるということがありましたら、何か岩室のほうでもいろいろ話もあつたりしていますので、ぜひ今度、この機会に発表してみたいと思います。       </p> <p>         この件については、これで終わります。       </p> <p>         次に、五十嵐哲夫委員から発言があるようですのでお願いします。       </p>
五十嵐(哲)委員	<p>         新型コロナウイルスについて、区長に質問します。新型コロナウイルス感染症ですが、新潟で一番初めに判明したのが、2月29日、これは東京からの新潟へ来られた方が感染したということが分かり、この件以降私が調べたところでは、10月14日現在、中央区で判明されているのが最後で、合計122人です。感染者の一番多い区が中央区で42名、次に多いのが東区の23名、以下ずっと続きまして、西蒲区が3名で7番目、南区が1名で8番目という順位となっています。そこで感染者がその区の人口1万人当たりど       </p>

	<p>うなっているか計算したところ、少ない順から、南区が感染者 1 人に対して人口約 4 万 5,000 人で 1 万人当たり 0.2 人。次に、西蒲区が 5 万 6,000 人の人口で 1 万人に対して 0.5 人。3 番目が西区で 0.8 人、4 番目が秋葉区の 0.9 人です。以後ずっとまいりまして、一番多い中央区が感染者 42 名で 17 万 5,000 人、1 万人当たり 2.4 名となっています。そこで、西蒲区が少ないほうから 2 番目ですが、3 名の感染者が出たことに関して、区のほうでどのように捉えていらっしゃるかをお聞きしたいです。</p> <p>もう一つ、同じくコロナの感染に関してですが、15 日に配布された西蒲区自治協議会通信「じちきょう」第 13 号ですが、こちらの区長インタビューの記事にコロナ対策について区長のインタビューへの回答が掲載されています。一部読み上げますと、第一に感染拡大防止、市民生活の維持安定、地域経済の再興に努めますと区長は述べられていますが、この中の市民生活の維持安定ということは、具体的にどのようなことを指すのかについてもお聞きしたいです。</p>
<p>事務局 (鈴木区長)</p>	<p>ただ今ご質問いただきました、新型コロナウイルス感染症に関してですが、今ほど五十嵐委員からお話がありましたように、新潟市は本日、お一人東区で感染者が確認されたため、感染者が合計 123 名となりました。その中で西蒲区の感染者が 3 名出たことに関して、どう捉えるのかということでしたが、区民の皆さま方からは区内で感染が確認される以前から感染症対策に自主的にも取り組みいただき、また緊急事態宣言が発せられたときも、外出自粛にご協力を頂き、さまざまな活動もやむなく中止、休止といった風にご協力いただきました。そしてまた私ども公の施設も休館したり、コミュニティセンターを休館をしていただいたりと、皆さま方の感染を拡大しない、させないという大きなご協力のもとに今、新潟市全体は 123 名、西蒲区に関しては 3 名という人数にとどまっているのだと思います。</p> <p>皆さま方のおかげで第一波、第二波を乗り越え、大きな拡大なく今の状態で取り組んでいるのだと思います。皆さま方のご協力を頂き、感謝しているところが私の一つの所感です。</p> <p>なお、これからも第三波といろいろ予想はされますが、引き続き、本日もマスクを着けていただいで会議となりますが、こうした予防を、気を緩めることなく取り組み続けることが大事だと思います。今後またいろいろな事業の開催がありますが、一つ一つ感染拡大防止をしっかりと取り組みながら再開していきますので、ご協力をお願いします。</p> <p>もう一つご質問いただきました、西蒲区自治協議会通信「じちきょう」第 13 号にてインタビューを頂き、コロナ対策についてお話をしました。感染拡大の防止と市民生活の維持安定と地域経済の再興に努めますということ、合計三つに関して、市全体で取り組んでいます。感染拡大期においては、感染拡大防止ということで、感染を止めるための取り組みをまいりましたが、5 月の臨時会、6 月の市議会、9 月の市議会で国からの臨時交付金約 78 億円を使用し、この対策を行っています。市民生活の維持については、</p>



	<p>全てを申し上げることはできませんが、一人親世帯の皆さまへの特別給付金や、生活保護、そして児童手当、扶養手当受給の皆さまへの応援、そしてまた特別給付金が国からありましたが、その基準日にまだ生まれていなかったお子さんにつきまして、新たにお生まれになったお子さまについて、新生児を対象とした臨時給付金といった点に取り組んでいます。今後も市民の皆さま方の生活の維持安定への取組に努めてまいります。</p> <p>そして、特にお知らせしたいことが、地域活動再開支援という事業についてです。これは区全体の予算にはなりますが、その中で各自治会、コミュニティ協議会等の皆さまを対象に、感染拡大防止活動に取り組むという一つのきっかけにしていだければと思います。例えば、地域活動を再開するための研修会を行ったり、またモデル事業の実施、そして実際に活動を再開するときの感染防止のグッズの配布です。例えば、フェイスシールドですとか、これは非接触型の体温計や消毒液などを、団体単位にお渡しをするという事業を計画しています。順次、準備が整い次第、ご連絡を差し上げますので、よろしくをお願いします。全て詳細にお答えできず恐縮ですが、中心のところをお伝えしました。よろしくをお願いします。</p>
議長 (長井会長)	よろしいでしょうか。
五十嵐(哲)委員	ありがとうございました。
議長 (長井会長)	そのほかご質問等ありますでしょうか。
乙川委員	議事(2)の防災のところ、聞きそびれてしまったので、今お聞きしてもよろしいでしょうか。
議長 (長井会長)	手短にお願いします。
乙川委員	<p>意識の向上や設営や取組みや準備など防災に関して役割分担を決めたりしているかなど、色々なご意見がここに集約されていますが、実際にこれが行われて、しっかりできて、皆さまに周知されるまでには、とても時間がかかると思います。今、私が住んでいるところでも、やっと会議が始まったところで、皆さまの意識づけの第一歩が始まったばかりです。実際に災害がいつ起きるか分からないので、まず初めに災害が起こったときに情報がいち早く広く伝わるのが、地域の方々の不安解消に繋がると思います。災害対応について、これはこうしていこう、これが必要だと検討している間にも、災害が起こるかもしれない。災害が起こった際に、どこの情報を頼りにしたらいいのか現時点では分からない状態です。何となく Twitter や Facebook やインターネットなどで検索するとおもうのですが、色々な情報が飛び交う中、電源や交通手段など、色々なものが寸断された場合を考えると、とても個々の情報を頼りにしていいのかと不安になると思います。</p> <p>そこで西蒲区役所のすぐそばのエフエム角田山コミュニティというラジ</p>

	<p>オ局があります。そのラジオ局が 24 時間放送しているそうなのですが、ただ、アンテナの関係で西蒲区の全地域に放送することは難しいそうです。そこで放送されたものが YouTube で流されたりもするのですが、そういった情報源、ここだと必ず確かな情報が聴けるといような、皆さまの安心や、情報が伝えられる、知る場所が確保できるといいと思います。</p> <p>すごい雨で音が聞こえなかったり、車のスピーカーで流していても聴くことができなかつたなど、自分の知り合いからもそういう話はたくさん聞いてきたので、やはりどこからでも聞こえる、そういった確実なものを整備するという事は、色々な取組みをするよりも優先的に行った方がいいと思います。ですので、アンテナなどの問題があると思うので、そういったものの整備を先に行った方が、もしかしたらやさしい西蒲になるのではないかと感じたので、発言しました。</p>
議長 (長井会長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの件は、いつもそうですが、こういう問題提起は、皆さまから発言していただいて、行政のほうでいろいろ検討されて、先ほどのコロナの問題もそうですが、確実に進めていただけたらと思います。今の件についても、あわせて行政のほうでも確実に色々な問題も含めて、地域の皆さまに確実に情報が伝わるような方法を検討していただくということでご了解いただけますでしょうか。</p>
畠山委員	<p>今の発言についてですが、平成 24 年に西川地域の 58 ある自治会・町内会長宅には防災ラジオが貸与されました。それから民生委員のお宅にも防災ラジオが貸与されています。電源を切っておいても、差し込んでみますと、木曜日の昼、必ず試験電波でもものすごく大きな音が出てきます。ですので防災の周知徹底というものは、中心が秋葉区の消防関係だと思いましたが、その他中之口、潟東は分からないですが、岩室は防災無線があります。巻も、防災ラジオが各町内会長、自治会長のお宅にあると思います。ただ、最近、引継ぎが良くないため、西川地域では借りたにも関わらず 16 個紛失したということ話がありますけれども、防災ラジオが今ありますので、西川出張所の天井にある放送塔では、西川全域に情報をお伝えすることは出来ませんが、必ず木曜日になると試験放送で、ものすごい音がなります。</p> <p>話は変わりますが、コロナのことでお聞きしたいと思います。コロナで東京が 3 万、新潟県もたしか今日現在全国 37 位で 122 名、今日、東区で出たそうですから 123 名いると思うのですが、入院している患者は今日現在 3 名です。累計だから数が多いのですが、私がお聞きしたいことは、新潟県内でコロナによって、新潟県内でかつて志村けんさんのような、あるいは梨田監督のような重症化になったような事例はありますか。</p>
事務局 (鈴木区長)	<p>今現在県内で新型コロナウイルスに感染されて重篤化されている方はいらっしゃいません。</p>
畠山委員	<p>コロナはものすごく増えているように思いますが、アメリカのトランプさんみたいに 5 日間かけて治る人もいます。よってトリアージというもの</p>

	<p>は非常に大事なのだと思います。私が先ほどコロナ用の避難所を設置する必要があると言ったのはそういうことです。</p>
<p>議長 (長井会長)</p>	<p>分かりました。先ほどの防災関係ですが、私も民生委員をしているのでラジオをもらいました。ある日、突然連絡が入りましたが、前の篠田さんがいいでになったときも、防災無線を入れてもらえないかという発言をしました。しかし、皆さまご承知のように、行政方はだれでもそうですけれども、財政的な問題がある、すぐにはできないが色々検討してみるという回答を当時発言されていまして。色々ご発言されて分かるように、私どもも要望することは要望しながら、なかなか結果を見ると、すぐにはできないことがいっぱいあると思います。私も区自治協議会委員になってそういったことを感じたことがありました</p> <p>しかしこれは発言として記録に残ってまいりますので、よろしく願います。</p> <p>そのほかありませんか。</p> <p>他にないようですので、本日の議事は全て終了しました。進行を事務局にお渡しします。</p>
<p>事務局 (小野地域総務課長 補佐)</p>	<p>ありがとうございました。最後に、事務局から次回の自治協議会についてご連絡します。</p> <p>次回は、11月26日(木)の午後から、ここ巻地区公民館で開催予定です。改めてご案内の文書を送付します。</p> <p>以上をもちまして、令和2年度第7回西蒲区自治協議会を終了します。ありがとうございました。</p>